



魚の放流体験(幸手小学校)

4月27日(水)県営権現堂公園内の丸池で、NPO法人幸手権現堂桜堤保存会のご協力のもと、権現堂の歴史について説明を受けた後、魚の放流体験をしました。児童たちは、地元幸手の歴史について楽しく学習しました。



中川探検ウォーク

4月23日(土)第1回市民環境講座「中川探検ウォーク」を開催しました。

講師の山本裕隆氏から樹木や草花の説明を受けながら、東公民館から宇和田公園までの中川沿いを散策しました。また、参加者全員で宇和田公園にヒマラヤ桜の植樹も行いました。



幸手本因坊墓石巡り(幸手市囲碁連盟)

5月15日(日)幸手駅を出発し、市囲碁連盟のみなさんの説明をいただきながら、本因坊三代(伯元、察元、烈元)の墓石を巡りました。途中、ウェルス幸手では、幸手の囲碁の歴史や文化についての講演も行われました。

平成28年度さくら功労者

NPO法人幸手権現堂桜堤保存会現理事長 並木 克己氏(北1)
4月13日(水)「さくら名所100選」の選定などを行う(公財)日本さくらの会主催の「さくら祭り中央大会」において、長年にわたる権現堂桜堤の保全活動の功績が高く評価され、平成28年度さくら功労者に選定されました。



若草俳句会

「さえずり ひなまつり
をさな児は
只今雛と会話中」

永田民子・南三

出稼ぎの

ダンブの飾る紙の雛

大熊三郎・北三

現し世の

流転を見たり古雛

山下徳義・練馬区

囃や

夫の送迎バスが来る

吉羽安子・外国府間

年経ても

若さ変わらぬひなの顔

田口もと子・中五

親戻り

雛の囃高なりぬ

窪田幸代・香日向四

和紙の雛

ちらして祝う夕餉かな

黒澤とし江・久喜市



「和」と「輪」の豊かな教育活動

吉田小学校

毎年、吉田小学校では、春に全校遠足を実施しています。今年も児童86人で12班を作り、道順を自分たちで考え知恵と力を合わせ、約2km離れた宇和田公園を目指しました。



途中、疲れた1年生のリュックを上級生が持ってあげたり、「頑張ろう」と声をかけ合ったりという姿も見られました。



到着すると、上級生と下級生が仲良く追いかけてこや遊具で遊びました。

本校では、小規模校ならではの取組みとして、この全校遠足を始め、「和」を意図した多くの縦割班活動を実施しています。

放課後子供教室として、地域の指導者による和太鼓教室や卓球教室の開催や、平成27年度から新たにアフタースクールも実施しています。また、地域の方々の御指導により、米や野菜、蕎麦を育て、なかよし給食なども行っています。夏休みには、運営支援協議会などの御協力による「防災サバイバルキャンプ」を行い、災害時における主体的な行動を身に付けさせています。

平成28年度も保護者や地域の方々と「輪」を持ち、豊かな教育活動を進めていきます。



犯罪情報の住民提供等に関する協定を締結

平成27年9月に熊谷市で発生した連続殺人事件の教訓を踏まえ、5月10日(火)市役所で幸手市、幸手警察署、幸手市区長会の3者により協定を締結しました。

今後、市民生活の安全・安心を確保するため、3者で連携しながら、迅速・的確な情報提供・注意喚起を行っていきます。



高度救助隊発隊式(埼玉東部消防組合消防局)

平成28年4月に新たに埼玉東部消防組合消防局に高度救急救助隊が設立され、4月27日(水)久喜消防署で発隊式が行われました。

この隊は、大規模災害の多発を踏まえ、従来の救助隊や特別救助隊に加え編成されたもので、一般救助隊では対応困難な震災などに備え、より高度な知識や技術、資機材を備えた精鋭救助隊員で組織されています。

燎原短歌会

ラケットに放てる

少女の一球は

空に吸はるる

真青の未来へ

古賀富美江・中三

触れる手に

温もり感じる老犬を

いだきて歩めば

細く眼を開く

島村三郎・宮代町

然りげなく

窓を開ける人のあり

二上山に

陽の沈みゆく

澤田俊子・緑台一

仏壇に

供へる水仙首かしげ

おろがむ我が手

のぞきこむごと

齋藤陽子・白岡市

富士山をめぐる旅行に

友と見る

湧水落つる

白糸の滝

小野原綾子・緑台一

鉢植えの

小太り元気な多肉草

春の陽ざしに

悪びれるなく

川嶋忠雄・杉戸町